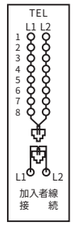
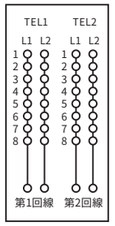
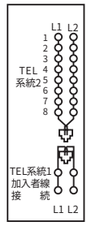
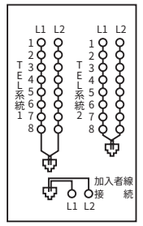
マルチメディア ポート用内器（通信系）

電話

スター配線端子台

ポートS ポート

品番・品名	Ⓜ WTJ7303 スター配線端子台 （1外線用）（8分岐）	Ⓜ WTJ7305 スター配線端子台 （2外線用）（8分岐×2系統）	Ⓜ WTJ7307 スター配線端子台 （1外線用）（8分岐）（加入者送り端子付）	Ⓜ WTJ7308 スター配線端子台 （1外線用）（8分岐×2系統）
希望小売価格〈税抜〉	4,300円	5,400円	4,500円	6,400円
各部のなまえとはたらき	1モジュール TEL配線用端子 ・屋内アナログ通信線を接続。 TEL配線用モジュラジャック 加入者線接続用モジュラジャック 加入者線接続用端子 ・NTTからの加入者線を接続 電話線（2心）をスター配線で8分岐できる端子台。1次側（加入者線側）と2次側（宅内配線）の切り離しが可能な中継機能付き。	1モジュール TEL1配線用端子 ・屋内アナログ通信線を接続。 TEL2配線用端子 ・屋内アナログ通信線を接続。 加入者線接続用端子 ・NTTからの加入者線を接続 電話線（2心）をスター配線で8分岐できる端子台。2外線まで接続可能。	1モジュール TEL系統2配線用端子 ・屋内アナログ通信線を接続。 TEL系統1配線用端子 ・屋内アナログ通信線を接続。 TEL系統2配線用モジュラジャック 加入者線接続用モジュラジャック 加入者線接続用端子 ・NTTからの加入者線を接続 電話線（2心）を2系統に分岐する端子台。系統1は、加入者線を送り配線。系統2は8分岐可能。加入者線側と系統2の宅内配線の切り離しが可能。	1モジュール TEL系統1配線用端子 ・屋内アナログ通信線を接続。 TEL系統2配線用端子 ・屋内アナログ通信線を接続。 TEL系統2配線用モジュラジャック TEL系統1配線用モジュラジャック 加入者線接続用端子 ・NTTからの加入者線を接続 加入者線接続用モジュラジャック 電話線（2心）をスター配線で2系統を8分岐できる端子台。1次側（加入者線側）と2次側（宅内配線）の切り離しが可能な中継機能付き。
内部接続図				
付属品	6極2心モジュラコード（12cm）1本 ※モジュラコードは、加入者線接続用モジュラジャックとTEL配線用モジュラジャック間に接続してご使用ください。	――	6極2心モジュラコード（12cm）1本 内部接続図シール1枚 ※モジュラコードは、アナログ回線の場合、加入者線接続用モジュラジャックとTEL系統2配線用モジュラジャック間に接続してください。ISDN、ADSLの場合は、取りはずし、大切に保管してください。 ※内部接続図シールは、マルチメディア ポートのボックスのふた裏側に貼り付けてください。	6極2心モジュラコード（12cm）1本 ※モジュラコードは、加入者線接続用モジュラジャックとTEL配線用モジュラジャック間に接続してご使用ください。 ※マルチメディア ポート標準セット品（WTJ5042Kを除く）に装備しています。
	取付用ネジ（Pタイトネジ1本・タイプタイトネジ1本・タッピンネジ2本）			
寸法	タテ200mm×ヨコ32mm×フカサ50mm			
適用電線	φ0.5～φ0.65 Cu（銅）単線専用　1対または2対電子ボタン電話用ケーブル			

電源コンセント

2モジュール

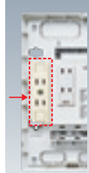
Ⓚ WK1512K
希望小売価格 600円〈税抜〉
接地15A
露出ダブルコンセント
ポート ※

※WTJ5001、WTJ5002、マルチメディア ポートSには取り付けられません。
●WTJ5003、WTJ5004への取り付けねじは付属していません。

2モジュール

Ⓚ WK1212
希望小売価格 420円〈税抜〉
露出ダブルコンセント
ポートS ポート ※

マルチメディア ポートSの場合



※ベースユニットに取り付けて内器用としてご使用ください。

※WTJ5001、WTJ5002には取り付けられません。。
●WTJ5003、WTJ5004への取り付けの場合、2モジュール使用。
●WTJ5003、WTJ5004への取り付けねじは付属しておりません。（マルチメディア ポートSへの取り付けねじは付属）

注意事項

・電話、LAN、映像などの構成部材は、必ずマルチメディア ポート用ボックスセット（WTJ5001～WTJ5004）又はマルチメディア ポートS用ベースユニットにお取り付けください。他のボックスに取り付けられた場合には動作の保証はいたしかねます。
・単品部材を組み合わせてシステムを構成された場合、部材の品質保証は当社の範疇になりますが、マルチメディア ポートとしての動作の保証はお客様の範疇となります。
・マルチメディア ポートS用ベースユニット、マルチメディア ポート用ボックスセットに取り付けられる当社以外の機器の動作の責任は負いかねます。

施工上の注意事項

・構成部材のVVFケーブル工事には、電気工事士の資格が必要です。施工説明書にしたがって正しく施工してください。

マルチメディア ポート用内器（映像系）

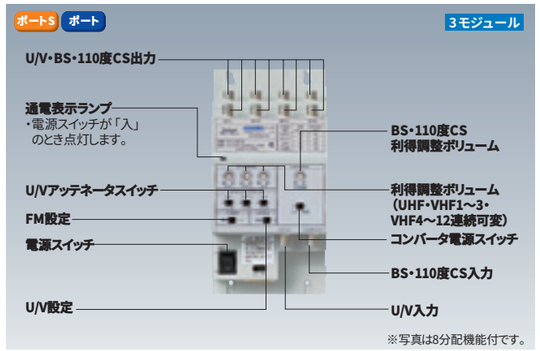
地上波デジタル対応

U/V・BS・110度CSブースタ（8分配／4分配機能付）

U/V（地デジ） BS 110度CS CATV

U/V・BS・110度CSの各アンテナ信号の増幅・分配をする装置。

ポートS ポート　3モジュール



※写真は8分配機能付です。

8分配機能付　Ⓜ WTJ6418
希望小売価格 51,500円〈税抜〉

4分配機能付　Ⓜ WTJ6414
希望小売価格 45,000円〈税抜〉

●U/V・BS・110度CSブースタ（8分配/4分配機能付）の基本仕様

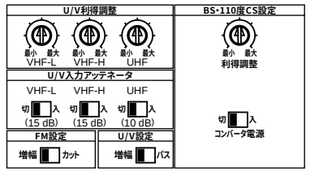
項目 ＼ 帯域（MHz）			FM/VHF-L	VHF-H	UHF	BS-IF/CS-IF
			76～108	170～222	470～770	1000～2150
利得［dB］（U/V増幅設定時）	総合	4分配	18以上	18以上	17以上	14以上
		8分配	15以上	15以上	14以上	10以上
	増幅回路部（参考値）		（30相当）	（30相当）	（30相当）	（30相当）
利得［dB］（U/Vパス設定時）	総合	4分配	-12以上	-12以上	-13.5以上	14以上
		8分配	-15以上	-15以上	-16.5以上	10以上
	増幅回路部（参考値）		―	―	―	（30相当）
利得調整範囲［dB］			0～-10（連続可変）	0～-10（連続可変）	0～-15（連続可変）	0～-15（連続可変）
入力アッテネータ［dB］			0、15	0、15	0、10	―
定格出力レベル［dBμ］	総合	4分配	94（2波）	95（5波）	88（7波）	86（24波）
		8分配	91（2波）	92（5波）	85（7波）	82（24波）
	増幅回路部（参考値）		（103相当）	（104相当）	（104相当）	（99相当）
適正入力範囲［dBμ］※1			47～70（95）	47～71（96）	55～71（96）	44～66（81）
雑音指数［dB］			5以下	5以下	6以下	7以下
電圧定在波比	入力		3以下	3以下	3以下	2.5以下
	出力		3以下	3以下	3以下	2.5以下
入出力インピーダンス［Ω］			75（F型コネクタ）			
電源			AC100V 50/60Hz			
コンバータ供給電圧			DC15V（最大4W）			
定格消費電力			10W （コンバータ電源供給 4W時）			
寸法［mm］			タテ200×ヨコ100×フカサ50			

※1 適正入力範囲の（　）内は利得最小時、入力アッテネータ入時の値を記載。ただし、BS-IF/CS-IFは利得最小時の値を記載。
※110度CSデジタル放送の右旋円偏波受信に対応しています。

アッテネータスイッチ／利得調整ボリュームの設定

●ブースタの入・出力レベルを確認して、適切なレベルに調整してください。
入・出力レベルが大きすぎるとテレビ画面が白っぽく見えたり、しま模様が入ることがあります。（UHF帯レベルが大きすぎると、BS帯に影響を及ぼすことがありますのでご注意ください。）
●出力レベルは適切な出力レベルになるよう、利得調整ボリュームを合わせてご使用ください。
●入力レベルが適正入力範囲の上限値を超える場合は、アッテネータスイッチを「入」にして利得調整ボリュームを調整してください。
●BS・110度CSアンテナの設置後、アンテナのコンバータ部にブースタから電源を供給する場合は、コンバータ電源スイッチを「入」にしてください。
●本ブースタのVHF-L帯（76～108 MHz）増幅回路はFMラジオ信号を増幅します。FM送信塔に近い地域等の理由でラジオ信号がテレビ信号に比べて極端にレベルが高い場合はFM設定スイッチを「カット」にしてください。
●受信システム変更（例えばCATVに加入）などの理由でU/V増幅が不要になった場合、U/V設定スイッチを「パス」に設定すると、「混合端子付きBS・110度CS分配ブースタ」としてご使用いただけます。

（出荷時の設定状態）



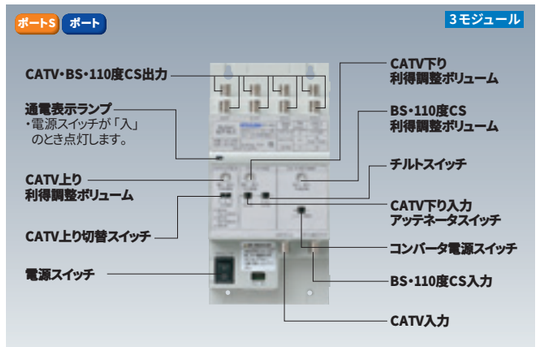
※電界強度の極端に弱い地域では、UHF・VHFの電界強度をご確認の上、ご使用ください。※U/V・BS・110度CSブースタはCATVにはご使用できません。

双方向CATV・BS・110度CSブースタ（8分配機能付）

CATV BS 110度CS

CATV・BS・110度CSの信号を増幅・分配する装置。CATVは双方向通信にも対応しておりCATVインターネットも利用できます。

ポートS ポート　3モジュール



Ⓜ WTJ6818　希望小売価格 57,500円〈税抜〉

●双方向CATV・BS・110度CSブースタ（8分配機能付）の基本仕様

項目 ＼ 帯域（MHz）		CATV上り	CATV下り	BS―IF・CS―IF
		10（30）※1～55	70～770	1000～2150
伝送チャンネル数		2波	74波＋デジタル36波	24波
定格出力レベル［dBμ］	総合	113	83	82
	増幅回路部（参考値）	（113）	（96）	（99）
利得［dB］	総合	4以上	14以上	11以上
	増幅回路部（参考値）	（20相当）	（30相当）	（30相当）
利得調整範囲［dB］		0～-10以上（連続可変）		0～-15以上（連続可変）
入力アッテネータ［dB］		―	0、10切換	―
チルト［dB］		―	6dB/70MHz※2	―
雑音指数［dB］		20以下	10以下	7以下
2次相互変調［dB］		-60以下	-60以下	―
複合3次歪（CTB）［dB］		―	-60以下	―
混変調［dB］		―	-56以下	―
ハム変調［dB］		-60以下		-50以下
電圧定在波比		2.0以下（10～15MHz：2.5以下）		2.5以下
入力インピーダンス［Ω］		75（F型コネクタ）		
電源		AC100V 50/60Hz		
コンバータ供給電圧		DC15V （最大4W）		
定格消費電力		11W（コンバータ電源4W供給時）		
寸法［mm］		タテ200×ヨコ100×フカサ50		

※1 上り帯域切り替え時　※2 770MHz基点とした70MHzでのチルト量
※本商品のご使用については、CATV会社様のご確認が必要です。110度CSデジタル放送の右旋円偏波受信に対応しています。

利得調整ボリューム／各種スイッチの設定

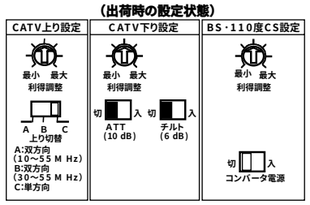
●受信専用サービスをご利用の場合
・上り切替スイッチが「C：単方向」に設定されていることをご確認ください。
・CATV入力レベル、出力レベルを確認して、適切な出力レベルになるようATTスイッチ、チルトスイッチ、利得調整ボリュームを調整ください。
※テレビターミナル（フィルタ付）の設定も併せてご確認ください。

●インターネット接続サービスをご利用の場合
・上り切替スイッチ※を「A：双方向（10～55 MHz）」、または「B：双方向（30～55 MHz）」に設定してください。
・下り出力レベルを調整してください。
※テレビターミナル（フィルタ付）の設定も併せてご確認ください。

●BS・110度CSデジタル放送をご視聴の場合
・BS・110度CSアンテナの設置後、アンテナのコンバータ部にブースタから電源を供給する場合は、コンバータ電源スイッチを「入」にしてください。
・適切な出力レベルになるよう、利得調整ボリュームを調整してください。（テレビターミナルの出力レベルは54dB μ以上必要です。）

※上り周波数帯域として10～30 MHzを使用されていないCATV会社のサービス地域では上り切替スイッチを必ず「B：双方向（30～55 MHz）」に設定ください。

（出荷時の設定状態）



※空き端子はダミー抵抗で終端してください。

在庫区分　Ⓚ 代理店様に在庫をお願いする商品　Ⓜ メーカーに在庫をしている商品　③a ⑤a ⑩a 受注後○営業日以内に工場出荷する商品　㉚a ㊺a ㊿a ㊿a 受注後○日以内に工場出荷する商品　※地区により積送期間が異なります。大口のご注文につきましては事前にご相談ください。　希望小売価格には消費税は含まれておりません。